様式１－１

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　　月　　日  国土交通省住宅局長 殿  **令和３年度　BIMを活用した建築生産・維持管理**  **プロセス円滑化モデル事業**  **（パートナー事業者型）**  **提案申請書**  以下の内容により、BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業の提案を申請します。   |  |  | | --- | --- | | 応募提案名： |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | | 応　募　者： |  |  | | 代　表　者： |  |  | |

様式１－２

【基本情報】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ①応募提案名 |  | | | |
| ②応募者  （複数からなる場合は代表者を一番上に記載すること）  ※応募者の担当者をそれぞれ１名記載のこと | 応募者名 | | 担当者氏名 | 所属・役職 |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
| ③事務連絡先  応募者（複数からなる場合は代表者）に所属する者とする。 | 氏名 |  | | |
| 所属 |  | | |
| 役職 |  | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話 |  | | |
| FAX |  | | |
| E-mail |  | | |

様式２

【事業の概要】

|  |  |
| --- | --- |
| 1. **応募提案名** |  |
| 1. **前提としたガイドラインの標準ワークフロー（複数選択可）** | □①　　□②　　□③　　□④　　□⑤  □②’　□③’　□④’　□⑤’ |
| 1. **提案者のプロジェクトにおける役割** | **□発注者　□PM／CM　□設計者　□施工者　□維持管理者**  **□その他（　　　　　　　　　　　　　）** |
| 1. **プロジェクトにおける発注者の位置づけ**   **※建物の所有者、分譲等を目的とした事業者、賃貸経営等を目的とした事業者、投資等を目的とした事業者など、発注者の位置づけについて具体的に記載すること。** |  |
| 1. **プロジェクトの区分** | □新築　□増改築　□維持管理　□その他（　　　　　　　　　　　） |
| 1. **検証の時期** | □これからBIMを活用するプロジェクトについて、検証を行う。  □既に実施済のプロジェクトについて、BIMを活用して検証を行う。  □仮想的なプロジェクトにより、BIMを活用して検証を行う。 |

|  |  |
| --- | --- |
| ≪応募提案する事業について（全体概要）≫ | |
| 1. 応募提案する事業について（全体概要）   **※記載内容項目は、以下を参考に記載すること。**   1. プロジェクトの概要（用途、規模、構造種別、検証等を行うプロセス等）。 2. プロジェクトにおけるBIMの活用の目的とその手法。 3. 検証する効果等とその課題等。   または分析する課題等とそれを解決した際の効果等。   1. 実施の手順、体制等。 2. 本事業を経て目指すもの、目標、解決する課題、成果等。 | １．  ２．  ３．  ４．  ５． |

|  |  |
| --- | --- |
| **≪提案の具体的内容内容　（１）BIMの活用による生産性向上等のメリットの検証等について≫**  **※募集要領２．１（１）参照** | |
| 1. **検証する定量的な効果について**   **※**プロジェクトの特徴（用途、規模、構造種別）や、当該プロジェクトにおけるBIMの活用の目的やその手法等を交えながら、どのプロセスでどのような効果を検証するのか具体的に記載すること。  ※単位を記載するなど、定量的に記載すること。 | **※⑦～⑩について、検証等を実施する項目ごとに記載してください。**  **検証A）**  **検証B）** |
| 1. **期待される効果の目標**   **※**単位を記載するなど、**定量的に記載すること** | **検証A）**  **検証B）** |
| 1. **効果を測定するための比較基準** | **検証A）**  **検証B）** |
| 1. **検証の手順・実施方針** | **検証A）**  **検証B）** |
| 1. **令和２年度事業との相違点**   ※該当する場合のみ記載  ※令和２年度の事業者（モデル事業・連携事業）と類似の検証等に取り組む場合、令和２年度事業の不十分な点を明らかにするなど、発展的な検証等であることがわかるようにしてください。 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **≪提案の具体的内容内容　（２）BIMデータの活用・連携に伴う課題の分析等について≫**  **※募集要領２．１（２）参照** | |
| 1. **分析する課題** | **※⑪～⑬について、検証等を実施する課題ごとに記載してください。**  **課題A）**  **課題B）** |
| 1. **BIMガイドラインまたは「建築BIMの将来像と工程表」における該当箇所** | **課題A）**  **課題B）** |
| 1. **課題の解決策の検討の方向性、実施手順** | ※⑬にあげたそれぞれの課題に対する解決策の検討の方向性、実施手順を記載のこと  課題Aに対する解決策）  課題Bに対する解決策） |

|  |  |
| --- | --- |
| **≪審査基準への適合について≫　　　　　　　　　　　　　　　※募集要領３．３（１）～（５）参照** | |
| 1. （１）事業の趣旨・目的への適合性 |  |
| 1. （２）事業の実現可能性・熟度 |  |
| 1. （３）事業の発展性 |  |
| 1. （４）事業の波及性 |  |
| 1. （５）事業の効率性 |  |

※表の大きさは必要に応じて調整すること。

※記載内容について詳細な説明資料がある場合には添付して構わない。添付資料がある場合には、その旨記載すること。

様式３－１

【実施体制】※行高さ・行数は必要に応じて調整すること。

（１）応募者（複数からなる場合は各構成員について記載。以下、同じ）の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 応募者名 | 所在地 | 資本金 | 従業員数 |
|  |  | 円 | 人 |
|  |  | 円 | 人 |

（２）（応募者が複数からなる場合）各構成員の役割

|  |  |
| --- | --- |
| 構成員名 | 効果検証・課題分析等における役割 |
|  |  |
|  |  |

（３）応募者の技術的能力に係る実績について

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者名 | 過去の実績の概要 |
|  |  |

（４）事業の実施体制を示す組織図（別紙１として添付のこと）

様式４

令和３年度　BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業

**事業者等に関する確認書**

下記１～４．の各項目について、該当する項目にチェックを入れてください。

１．暴力団又は暴力団員ではないこと、及び暴力団又は暴力団員と不適切な関係にない。

□

２．効果検証・課題分析等の対象となる建築プロジェクトの発注者等の了解を得ている。

□

なお、原則として１．から２．の全ての項目に該当する事業者に限り、申請が可能です。

年　　月　　日

応募提案名

応募者名